

令和4年（2022年）5月20日（金）
大学コンソーシアム熊本地域創造部会
「地域課題解決のための政策アイデアコンテスト」
エントリー事前説明会

「令和2年7月豪雨の被災地域における 地域の持続を実現するための取組みに ついて」の趣旨等について

熊本県企画振興部企画課

【本日の説明内容】

- 1 県のまち・ひと・しごと創生総合戦略
- 2 県の課題設定の趣旨
- 3 今回の「地域課題」について

【参考】 統計データ紹介

1 県のまち・ひと・しごと創生総合戦略

「令和2年7月豪雨からの創造的復興」「新型コロナウイルス感染症を踏まえた対応」「熊本地震からの創造的復興」「将来に向けた地方創生の取組み」の4つの柱に沿って施策を展開

令和2年7月豪雨からの創造的復興について

【取組みの方向性（目指す姿）】

愛する地域で誰もが安全・安心に住み続けられ、若者が“残り・集う”持続可能な地域の実現を目指すとともに、県内全域においても災害に強い郷土づくりに取り組む。

本災害は、超高齢化、人口減少が加速する地域で発生した災害であり、復旧・復興に当たっては、人口流出の防止や地域経済・産業の再生とともに、球磨川流域の清流と共に生き、暮らしていきたいとの被災者の思いに寄り添った復旧・復興が求められる。

「新しいまちと創造に向けた基本方針」及び「第2期 熊本県まち・ひと・しごと創生総合戦略」（概要）	
基本理念	基本方針
持続可能な地域づくりを推進する 持続可能な地域づくりを推進する 持続可能な地域づくりを推進する 持続可能な地域づくりを推進する	新しいまちと創造に向けた基本方針 1 令和2年7月豪雨からの創造的復興 【取組みの方向性】 愛する地域で誰もが安全・安心に住み続けられ、若者が“残り・集う”持続可能な地域の実現を目指すとともに、県内全域においても災害に強い郷土づくりに取り組む。 施策1 被災者・被災地域の1日も早い復旧・復興に向けた取組み 施策2 県内全域で取り組む災害に強い郷土づくり
	新型コロナウイルス感染症を踏まえた対応 【取組みの方向性】 感染症拡大防止、大きな打撃を受けた県経済や県民生活の回復とコロナウイルスを踏まえて、社会の発展を好む環境づくり、熊本の実現に向けた取組み。 施策1 感染症対策の体制強化 施策2 持続可能な社会の実現 施策3 持続可能な経済活動の実現
	熊本地震からの創造的復興 【取組みの方向性】 熊本地震からの創造的復興の脱上げに向け、残された課題を解決し、熊本の更なる発展につなげる。 施策1 暮らし・生活の再建 施策2 復興の推進 施策3 復興の推進
	将来に向けた地方創生の取組み 【取組みの方向性】 このよき条件下においても進めていく必要がある地域に、優先順位を定めながら取り組む。地方創生の実現を目指す。 施策1 次世代を担う人材の育成 施策2 若者の地元定着と人材育成 施策3 魅力ある地域づくり 施策4 魅力ある地域づくり
第2期 熊本県まち・ひと・しごと創生総合戦略 主な取組み 施策1 「新しいコミュニティの創造」「なりわい(生業)の再生と創出」 施策2 「国土強靱化に向けた取組み」 施策3 「産業・観光の振興」 施策4 「子育て支援」 施策5 「高齢者の生活支援」 施策6 「子育て支援」 施策7 「子育て支援」 施策8 「子育て支援」 施策9 「子育て支援」 施策10 「子育て支援」	主な役割 ・住み続けられるまちづくり ・産業の再生と創出 ・持続可能な社会の実現 ・国土強靱化 ・産業・観光の振興 ・子育て支援 ・高齢者の生活支援 ・子育て支援 ・子育て支援 ・子育て支援 ・子育て支援

第2期熊本県まち・ひと・しごと創生総合戦略（概要版）

2-1 県の課題設定の趣旨

令和2年7月豪雨で甚大な被害を受けた市町村は災害以前から人口減少と地域経済活動が縮小

【現状分析】

令和2年7月豪雨の被災地域※における現状分析

※八代市、人吉市、芦北町、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村及び津奈木町の13市町村

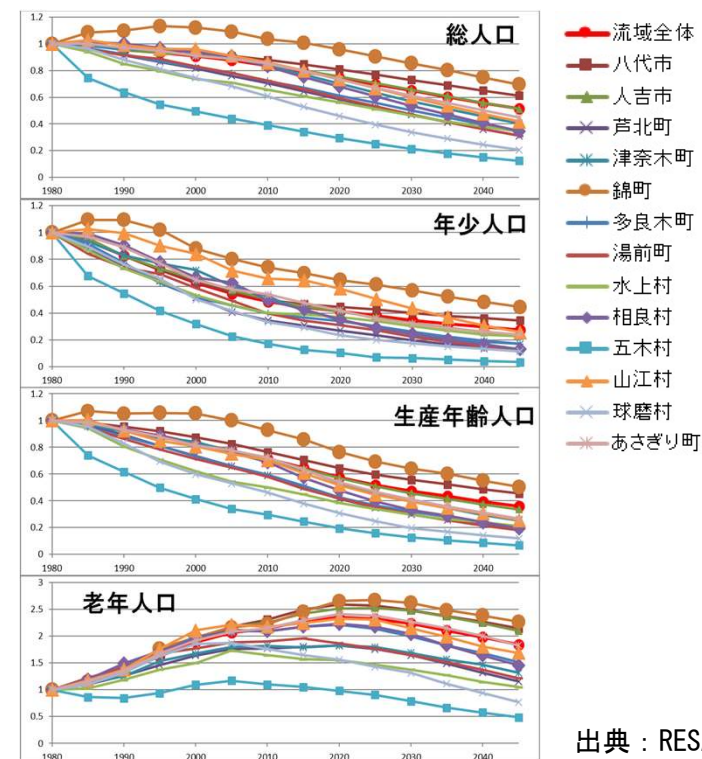
○人口推移

総人口、年少人口、生産年齢人口、老年人口はいずれも減少傾向

※老年人口は2025年以降に減少予測

○地域経済循環

半分の地域で地域経済循環率が50%台であり、地域経済自立度が低い。



2-2 県の課題設定の趣旨

令和2年7月豪雨の被災地域から1つの市町村を選び、対象市町村の課題を抽出・分析し、その課題を解決するような政策を提案していただく

【地域課題①】

令和2年7月豪雨の被災地域における地域の持続を実現するための取組みについて

【背景】

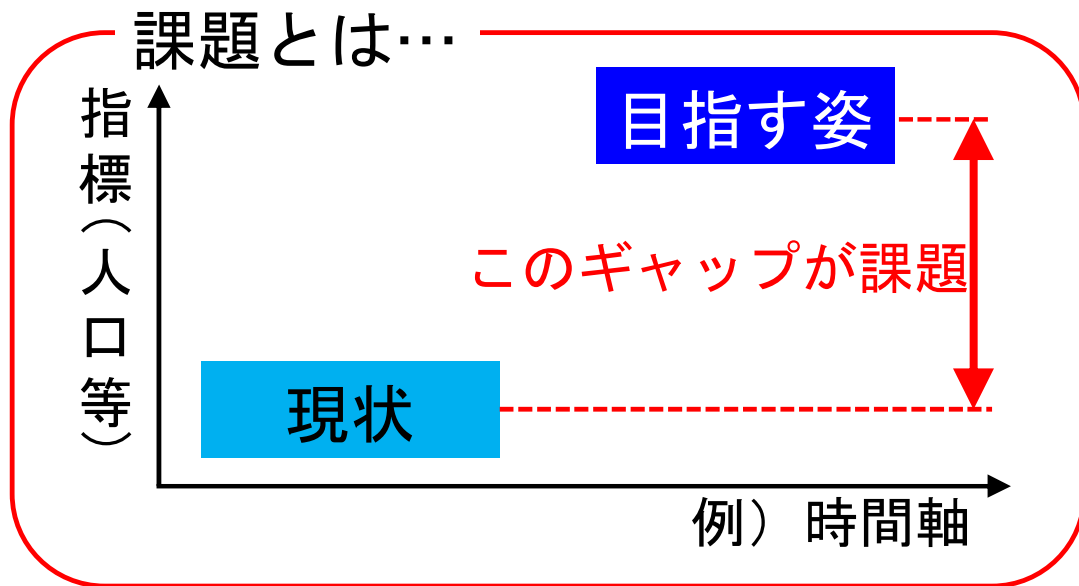
- 令和2年7月豪雨の被災地域は、災害以前から人口減少と地域経済活動が縮小
- 災害により更なる人口減少も懸念
- 地域の持続を実現させるためには、現状の地域課題の把握と適切な政策立案に基づいた対応が必要



地域の未来を担う若い皆さんの思いが重要

3 今回の「地域課題」について

目指すべき「地域の持続」と「現状」のギャップを解消するために「すべきこと」が今回の「地域課題」



目指す姿：

令和2年7月豪雨の被災地域の
持続の実現

例) 住民が幸せに生活し続ける。
(人口維持・増加、経済活動維持…など)

現 状：

???

若者だから気がつく独自の政策提案をお待ちしています！

【参考：統計データ紹介】

RESAS : <https://resas.go.jp/>



E-Stat : <https://www.e-stat.go.jp/>



👉 各市町村のホームページに「統計」に関するページもあります